

# STOP! 女川原発 3.20アクション

日程：3月20日(春分の日)14時集合

場所：仙台市錦町公園

(仙台市青葉区本町2丁目21-1)

## ■スケジュール

1、集会 14:00～14:40

## ■主催者挨拶

## ■ゲストスピーチ

佐々木慶子さん (ふくしまWAWAWA一環・話・和の会)  
佐藤幸子さん (子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク)

## ■女川原発報告

2、黙祷 14:46

3、アピール行進 15:00～16:00

錦町公園～東一番丁通り～錦町公園

4、アピールタイム

## 雨天決行!



原発は地震津波への想定がテトラメタと言う事がハッキリした。事故があればこの国は原発被災者を平気で切り棄てる。黙っていたら、政府は段階的停止と言うインチキを使い、原発を続ける。今、これを止められるのはあなたの声、あなたの意志。勇気を持って一歩踏み出そう、憂する故郷の為に。皆で繋がるう、子どもたちの為に。一握りの利権の為に、僕たちを犠牲にする事は許さない!

山本太郎



「誰の光 窓の雪」の歌を思い出しましょう。電気の不足は、使っている100ワットを60ワットに減らせば済む話です。女川原発を含めて、全ての原発に反対です。

菅原文太



主催：STOP! 女川原発アクション実行委員会  
みやぎチェンジネットワーク、自由法曹団宮城県支部、原発脱のまわりネット、わかゆの会、みやぎ原発・風の会、原発問題住民運動宮城県連絡センター、生活協同組合あいコープみやぎ  
問い合わせ：STOP! 女川原発アクション実行委員会  
mail miyagienet@gmail.com 080-5576-0348(吉田) Twitter stop\_onagen

# ご存知ですか…? ホントは危険な女川原発

## 東日本大震災で、原子炉冷却停止寸前 重大事故に紙一重

皆さんは、東北電力女川原子力発電所が、2011年3月11日及び4月7日の地震により、大惨事になりかねない重大問題が発生していたことをご存知でしょうか。

1. 3月11日、女川町を破壊しつくした17～20mの大津波。  
女川原発では13mでした。

女川原発の敷地は1m地盤沈下し、高さは13.8mです。一方、女川原発に達した津波は13mでした。もし、15m～20mの津波が女川原発を襲っていたら、東京電力福島第1原子力発電所の事故と同じ悲劇がおこったかもしれません。まさに、紙一重でした。

2. 1号機で火災発生

3月11日午後2時57分、地震の揺れによりタービン建屋地下1階の常用の高圧電源盤において、火災が発生しました。消火されたのは、午後8時23分です。

3. 外部電源は1系統をのこして遮断

3月11日、女川原発では震度6弱の揺れでした。これにより、外部電源5系統のうち4系統が遮断されました。4月7日も、1系統をのこして遮断されました。しかも、生き残った1系統は、3月11日と、4月7日それぞれ違っていました。これは、全ての外部電源が遮断される可能性が十分あったことを意味します。

4. 水没した熱交換器

津波の海水が、1900tも原子炉建屋の地下3階、原子炉補機冷却水B系ポンプ室および原子炉補機冷却水B系熱交換器室に浸水し、建屋内にあった2台の熱交換器と冷却水ポンプが、水没し、使えなくなりました。冷却水、水没しなかったA系統で行いましたが、まさに片肺飛行の状態でした。

### ■賛同金のお願い

このイベントはカンパで成り立っています  
ぜひ！賛同金の協力をお願いします

【ゆうちょ銀行】 振替口座番号 02230-7-126539

加入者名 STOP! 女川原発アクション実行委員会

5. 耐震安全性も疑問です。

女川原子力発電所で観測された地震の最大加速度は3地点で想定最大の応答加速度を超え、原子炉の一部で(3号機燃料取り換え床で鉛直方向の揺れ)、1333ガルに達し、測定値の938ガルを大幅に超え、142%にも達していました。この様に、女川原発は津波の襲われる危険だけではなく、耐震安全性においても不十分なのです。

6. 3月11日、4月7日女川原発で発生した不具合は約600件以上に上ることが明らかになりました。

女川原発1号機は、マークI型原発と言われ、東京電力福島第1発電所の原子炉と同じ古い型です。2号機、3号機は、マークI改良型という少し改良したのですが、やはり古い原子炉であることに変わりなく、老朽化が懸念されています。今回の事故で起こった女川原発の不具合を挙げますと、【1号機・原子炉建屋】燃料交換機入出力装置の破損、ホウ酸水貯蔵タンク水位指示回路不良、主蒸気逃がし安全弁(C)リミットスイッチの接触不良、制御棒駆動系ハウジング支持金具サポートバーのずれ、原子炉格納容器内遮断扉留め具の外れ、天井クレーン運転席鋼材等の損傷、【タービン建屋】高圧電源盤の焼損、起動用電源盤6-1S遮断機の投入不可、母連遮断機52-6-1SAの制御電源喪失【屋外】変圧器避圧弁の油面変動に伴う動作(4件)、1号機放水モニターの津波による浸水および破損、1号機排水口モニター(試験運転機)の津波による浸水および破損…など、数えきれない問題が1号機から3号機まで合わせて、600件以上もあつていったのです。

### ■ゲスト メッセージ

佐藤幸子さん (子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク)



福島では原発事故の後とはんでもない被害状況です。国に福島からこの状況を発信しています。宮城県の女川原発だって全然安心できません。現地の人たちから発信してほしい。女川は絶対に廃炉にしていきたいと思っています。のでぜひ力を合わせてやっていきましょう。

佐々木慶子さん (ふくしまWAWAWA一環・話・和一の会)



私は福島に住んでいます。30年以上原発の危険性を主張してきました。残念ながら事故が起こってしまいました。原発の必要性はどの角度から見ても全くありません！この地震頻発地帯で日本に原発が一基だって存在するのは許せない。原発を推進する人たちはお金のために福島に住む人を犠牲にしている。その現実はまだ気づけないようなら人類は破滅します。宮城県のみならず、事故が起こってからは遅いんです。今すぐ当事者にならないよう原発反対運動立ち上がりましょう！ともに頑張りましょう。

### ■賛同団体

原子力発電を考える石巻市民の会、カトリック正義と平和仙台協議会、七ヶ宿の白炭、小さき花市民の放射能測定室仙台、にじのたねプロジェクト、通信産業労働組合宮城支部、ぶんぶんカフェ、PEACE LAND、CAFE HARADA、みんなの放射能測定室・ととと、三陸の海を放射能から守る愛媛の会、NPO地球とともに、子どもたちの未来を放射能から守る愛媛の会、子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク、脱原発ポスター展事務局、放射線被曝から子どもを守る会、ふくしまWAWAWA一環・話・和一の会、母子週末保養プロジェクト、ちいさなたび Japan、宮城合同労働組合、

わたくしたちは安心して暮らしたいだけ...